

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月5日

上場会社名 鈴木金属工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5657 URL <http://www.suzuki-metal.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉浦 登

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 堀川 芳雄

四半期報告書提出予定日 平成21年8月5日

TEL 047-476-3111

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	5,580	△47.5	△813	—	△557	—	△202	—
21年3月期第1四半期	10,631	—	386	—	419	—	128	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△6.26	—
21年3月期第1四半期	4.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	45,986	11,438	22.8	196.08
21年3月期	33,968	8,102	20.8	252.97

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 10,473百万円 21年3月期 7,062百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

平成22年3月期の配当予想額につきましては、未定であります。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	13,000	△38.7	△900	—	△900	—	△500	—	△17.91
通期	35,000	△4.5	250	273.1	200	110.2	0	—	0.00

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 有

新規 2社 （社名 Suzuki Garphyttan (Hong Kong) Co., Ltd. 他1社） 除外 1社 （社名)

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更）に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	22年3月期第1四半期	54,166,000株	21年3月期	28,666,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	750,515株	21年3月期	748,597株
③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）	22年3月期第1四半期	32,399,763株	21年3月期第1四半期	28,597,843株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
- 当社は、安定的な配当の継続と適正な利益還元を実施することを基本方針としております。配当予想額につきましては、当該基本方針は維持するものの、業績や経営環境の先行きが極めて不透明であることから、今後の業績動向を見極め判断することとしており、現時点では具体的な金額は未定としております。決定次第、速やかに開示いたします。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期のわが国経済は、一部で在庫調整の進展がみられたものの、前期から継続する世界的かつ深刻な景気後退の影響により、引き続き厳しい状況で推移いたしました。

特殊鋼線業界における主要需要産業である自動車産業につきましては、在庫調整の進展と環境対応車効果等により回復の兆しを見せつつあるものの、需要低迷前の水準には未だ遠く、低調に推移してまいりました。建材関連は、公共投資が依然として低迷するもとの、民間建築需要も伸び悩み、ステンレス鋼線につきましても、自動車産業において一部回復感はあるものの、住宅関連産業において需要が低迷するなど、依然として厳しい事業環境となりました。

こうした状況のもとで、当社グループの売上高は、一時期の世界的経済不況による消費の冷え込みや在庫調整局面における最悪の状況からは脱しつつあるものの、低迷する需要に大きな変化が見られないことから、国内・輸出とも厳しい状況にあり、前年同四半期比47.5%減(50億5千万円減)の55億8千万円となりました。

収益面では、厳しい販売環境のなか、受注確保に向け様々な取り組みを行ってきたことに加え、より効率的な生産の実現や在庫圧縮を図るとともに、労務費をはじめとする固定費の削減、諸経費の削減などの収益改善策を講じてきましたが、大幅な受注・販売減の影響を吸収しきれず、経常利益は、前年同四半期比9億7千6百万円減の5億5千7百万円の損失となりました。また、四半期純利益につきましても、前年同四半期比3億3千万円減の2億2百万円の損失となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ120億円1千8百万円増加し、459億8千6百万円となりました。これは主に当第1四半期連結会計期間より連結対象となったSuzuki Garphyttan AB及びその子会社の資産を取り込んだ事による96億4千3百万円の増加と、Suzuki Garphyttan AB及びその子会社取込による「のれん」の発生によるものです。

負債総額は、前連結会計年度末に比べ86億8千1百万円増加し、345億4千8百万円となりました。これは主にSuzuki Garphyttan AB及びその子会社の負債を取り込んだ事による43億7千2百万円の増加と、Suzuki Garphyttan AB及びその子会社取得に関わる費用の借入等による「短期借入金」の増加69億9千9百万円によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ33億3千6百万円増加し、114億3千8百万円となりました。これは主に新日本製鐵株式会社を相手先とした第三者割当増資の実行による、「資本金」の増加17億3千4百万円と「資本剰余金」の増加17億8百万円によるものです。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は22.8%となり、前連結会計年度末(20.8%)と比べ2ポイント上昇し、1株当たり純資産額は196円8銭と前連結会計年度末(252円97銭)と比べ56円89銭減少しております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、現段階では第2四半期連結累計期間、通期とも平成21年4月28日公表の業績予想を修正しておりません。

当社は平成21年6月1日付で、自動車部品等の製造・販売の大手Haldex AB(本社スウェーデン)の子会社で世界有数の弁ばね用ワイヤメーカーであるHaldex Garphyttan AB(本社スウェーデン、同日付でSuzuki Garphyttan ABに社名変更)の株式取得を行い、同社及びその子会社4社を当社の連結子会社といたしました。これによりSuzuki Garphyttan AB及びその子会社4社の6月～12月の7ヵ月分の損益が、第2四半期以降の当社グループの連結決算に影響いたしますが、Suzuki Garphyttan AB及びその子会社4社の売上高の純増分と現時点で見込める損益に、既存の当社グループ各社の損益見通しを加味し、現在入手している情報に基づき精査した結果、業績予想の修正は行わないことといたしました。

なお、今後の市況や顧客動向、海外も含めた経済情勢の変化、経営合理化の諸施策等の実施などで、今後の業績予想が変化する場合には、開示基準に基づき速やかに情報の開示を行ないます。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

当社は平成21年6月1日付で、自動車部品等の製造・販売の大手Haldex AB(本社スウェーデン)の子会社で世界有数の弁ばね用ワイヤメーカーであるHaldex Garphyttan AB(本社スウェーデン、同日付でSuzuki Garphyttan ABに社名変更)の株式取得を行ったことにより、同社及びその子会社4社は当社の連結子会社となりました。同時に、これら連結子会社5社のうち、Suzuki Garphyttan (Hong Kong) Co., Ltd.及びSuzuki Garphyttan Wire (Suzhou) Co., Ltd.は、当社の特定子会社となりました。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しましては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産及び負債については、前連結会計年度末に計上した繰延税金資産、負債の回収見込額を前連結会計年度末以降の経営環境や一時差異等の発生状況を勘案した上で計上しております。

③ 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益又は純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

連結の範囲に関する事項の変更

当第1四半期連結会計期間より、Suzuki Garphyttan ABの株式を100%取得したことにより、連結子会社が5社増加しております。ただし6月1日を取得日としているため、貸借対照表科目のみ連結しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,666	4,895
受取手形及び売掛金	7,463	7,949
商品及び製品	3,049	2,575
仕掛品	2,140	1,972
原材料及び貯蔵品	2,630	2,066
為替予約	—	55
繰延税金資産	720	503
その他	1,717	866
貸倒引当金	△35	△35
流動資産合計	23,353	20,849
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,482	3,311
機械装置及び運搬具(純額)	7,908	4,548
土地	2,247	2,245
建設仮勘定	226	146
その他(純額)	272	217
有形固定資産合計	14,137	10,470
無形固定資産		
のれん	5,834	—
その他	234	230
無形固定資産合計	6,068	230
投資その他の資産		
投資有価証券	1,035	858
関係会社株式	90	426
破産更生債権等	203	203
繰延税金資産	1,034	859
その他	273	281
貸倒引当金	△210	△210
投資その他の資産合計	2,427	2,418
固定資産合計	22,633	13,118
資産合計	45,986	33,968

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,423	7,725
短期借入金	19,159	11,242
未払法人税等	1	69
為替予約	89	—
賞与引当金	267	450
その他	2,443	1,252
流動負債合計	28,385	20,739
固定負債		
長期借入金	2,587	2,861
繰延税金負債	698	22
負ののれん	165	179
退職給付引当金	2,112	1,446
役員退職慰労引当金	144	185
長期預り敷金保証金	412	422
その他	42	8
固定負債合計	6,163	5,126
負債合計	34,548	25,866
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,634	1,900
資本剰余金	2,419	710
利益剰余金	4,546	4,748
自己株式	△143	△143
株主資本合計	10,455	7,216
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	68	△100
繰延ヘッジ損益	—	32
為替換算調整勘定	△50	△86
評価・換算差額等合計	17	△153
少数株主持分	965	1,039
純資産合計	11,438	8,102
負債純資産合計	45,986	33,968

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	10,631	5,580
売上原価	9,335	5,635
売上総利益又は売上総損失(△)	1,295	△54
販売費及び一般管理費	909	758
営業利益又は営業損失(△)	386	△813
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	20	3
負ののれん償却額	13	13
為替差益	23	305
その他	28	19
持分法による投資利益	7	—
営業外収益合計	95	342
営業外費用		
支払利息	41	68
持分法による投資損失	—	8
その他	21	8
営業外費用合計	62	85
経常利益又は経常損失(△)	419	△557
特別利益		
固定資産売却益	0	—
関係会社株式売却益	—	31
その他	—	0
特別利益合計	0	31
特別損失		
固定資産除却損	37	2
投資有価証券評価損	—	9
減損損失	0	—
その他	4	—
特別損失合計	42	12
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	377	△537
法人税等	194	△187
少数株主利益又は少数株主損失(△)	55	△147
四半期純利益又は四半期純損失(△)	128	△202

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成21年6月15日付で、新日本製鐵株式会社から第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第1四半期連結会計期間において資本金が1,734百万円、資本準備金が1,708百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が3,634百万円、資本準備金が2,408百万円となっております。